



コダック合同会社

会社説明

【歴史と変革の歩み】 コダックは1888年、ジョージ・イーストマンによってニューヨーク州ロチェスターで設立されました。「ボタンを押すのはあなた、あとはお任せ（You press the button, we do the rest）」という有名なスローガンと共に、写真は一握りの専門家のものから、誰にでも楽しめる文化へと普及しました。しかし、2000年代以降の急激なデジタル化の波を受け、同社は歴史的な事業転換（ピボット）を断行。2013年には民事再生手続きを経て、一般消費者向けビジネス（BtoC）から、商業印刷や先端材料・化学品を中心としたBtoB企業へと完全に生まれ変わりました。

【現在の主要事業と強み】 現在のコダックの核となるのは、高度なサイエンスとテクノロジーを駆使した商業印刷ソリューションです。

- オフセット印刷：** 印刷業界で広く使われる「プレート」において、現像液を不要とする「SONORA（ソノラ）無処理プレート」を展開。廃液ゼロを実現し、印刷会社の環境負荷低減とコスト削減に大きく貢献しています。
- デジタル印刷：** 圧倒的な速度と品質を両立した「PROSPER（プロスパー）」インクジェット印刷機は、出版物やダイレクトメールのパーソナライズ化を可能にし、業界のデジタルシフトを牽引しています。
- ソフトウェア：** 世界シェアの高いワークフローシステム「PRINERGY（プリナジー）」により、印刷工程の自動化と効率化を支援しています。

【日本市場における役割】 日本法人であるコダック合同会社は、世界でも有数の品質基準を持つ日本の印刷市場において、40年以上にわたり技術提供を行ってきました。東京本社のほか、群馬県館林市に「群馬事業所」を構え、研究開発および製造拠点としての機能も有しています。これにより、日本独自のニーズに即した製品提供と迅速な技術サポートを可能にしています。

【未来への展望】 コダックは、長年培ってきた「材料科学」「堆積技術」「デジタルイメージング」の知見を、印刷以外の分野にも応用し始めています。例えば、電気自動車（EV）用バッテリーの部材や、ヘルスケア、先端材料といった成長分野への技術活用を進めています。「持続可能性（サステナビリティ）」と「生産性」を両立させるテクノロジープロバイダーとして、コダックは単なる歴史ある企業ではなく、常にイノベーションを起こし続けるテックカンパニーとして進化を続けています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

商業印刷用ソリューション（オフセット印刷、デジタル印刷、ワークフローソフトウェア）、エンターテインメント・イメージング（映画用フィルム）等の輸入・販売・保守サービス

代表取締役

佐々木 幸夫

設立年

1981年（昭和56年）10月30日

資本金

25億1,000万円

従業員数

101 - 500人

URL

www.kodak.co.jp

オフィス情報

メインオフィス

〒1400002
東京都品川区東品川4-10-13
KDX東品川ビル 1F、2F

